取扱説明書

地上デジタル液晶テレビ

LC1970, LC2470
LC3270, LC4070

お買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。

リモコン



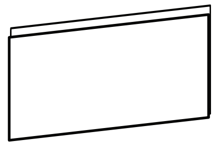
リモコン用電池

（単四乾電池Ｘ２）



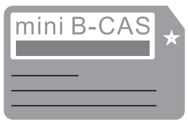
※動作テスト用

取扱説明書（本書）

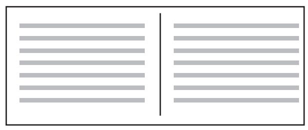


B-CAS カード

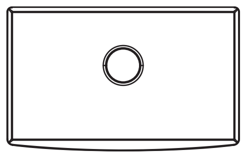
（Mini B-CAS タイプ）



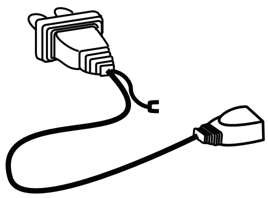
保証書



スタンド

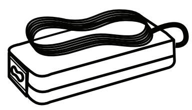


電源ケーブル



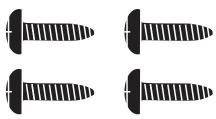
※LC1970/LC2470にのみ同梱

AC アダプター



※LC1970/LC2470にのみ同梱

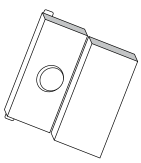
スタンド組立用ネジ



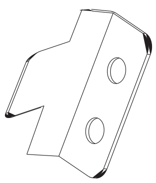
・LC1970/LC2470　3本
・LC3270/LC4070　5本

B-CASカードカバー

LC1970用
LC2470用

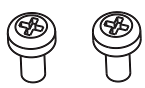


LC3270用
LC4070用



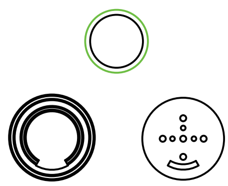
※該当機種用のみ同梱

B-CASカードカバー取付ネジ



・LC1970/LC2470　1本
・LC3270/LC4070　2本

スタンド組立部品3個



※LC3270/LC4070にのみ同梱

ご使用の前に

「安全上のご注意」を必ず　読み、安全に正しくご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使い頂くためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによりあなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **警告**　この絵表示は人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ **注意**　この絵表示は人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

⊘ 記号は、やってはいけないことを表しています。

❗ 記号は、やらなければならないことを表しています。

⚠警告

- **交流１００Ｖ以外の電源で使わないでください。**
  そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
- **電源コードの上に重いものを乗せたり、本機の下敷きにしないでください。**
  そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
- **落としたりキャビネットを破損したときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。**
  そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
- **煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。**
  異常のまま使用すると火災、感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。
- **内部に水や異物が入った時は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。**
  そのまま使用すると火災、感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。
- **異物を入れないでください。**
  通風口などからものを入れると、火災や感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

⚠ **B-CASカードが抜け落ちてお子様やペットが誤飲するおそれがありますので、添付のB-CASカバーを取り付けてご使用ください。**

- **電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱しないでください。**
  電源コードが損傷した場合は新しいものと交換してください。
- **テレビの裏蓋をはずしたり、改造や分解をしないでください。**
  テレビ内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因になります。
  点検、修理は販売店にご依頼ください。
- **テレビの上に花瓶等、水の入った容器を置かないでください。**
  こぼれたりすると火災、感電の原因となります。
- **風呂場やシャワー室、水気がある場所では使用しないでください。**
  火災、感電の原因となります。
- **不安定な場所に置かないでください。**
  落下、転倒により、けがの原因となります。
- **雷が鳴り出したら、アンテナケーブルや電源ケーブルに触れないでください。**
  感電の原因となります。
- 本機の上に、火のついたローソクのような裸火を置かないでください。
  火災の原因となります。

電源プラグの付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜き、乾いた布で取り除いてください。

❗ **ほこりを取る**

不完全な接続は発熱し火災、感電の原因となります。

⚠注意

- **電源コードを熱器具に近づけないでください。**
  ビニールの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
- **電源コードを抜く際には、電源コードを引っ張らないでください。**
  電源コードが損傷し火災、感電の原因となります。
- **ぬれた手で電源プラグを取り扱わないでください。**
  感電の原因となります。
- **タコ足配線をしないでください。**
  火災、感電の原因になることがあります。
- ❗ **アンテナ工事は技術と経験が必要ですので販売店に依頼してください。**
- **湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かないでください。**
  調理器具や加湿器などのそばに置くと火災、感電の原因となることがあります。
- **風通しの良くないところに入れたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしないでください。**
  通風口をふさぐと内部の熱が逃げなくなり火災の原因となることがあります。
- **上にものを置いたり、上に乗ったりしないでください。**
  バランスがくずれ、倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
  特にお子様にはご注意ください。
- **電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しないでください。**
  不完全な接続は発熱して火災の原因となります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。
- ❗ **移動するときは、接続コード類をすべてはずしてください。**
  接続コード類をはずさずに移動させると、電源コードが傷つき火災、感電、けがの原因となることがあります。
- ❗ **お手入れするときや長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください。**
  火災、感電の原因になることがあります。
- 本機の電源コードセットは、他の機器に使用しないでください。
  故障する原因となることがあります。
- **セットスタンドの下にケーブルやものを置かないでください。**
  セットスタンドの下にケーブルやものを置いた場合、転倒しやすくなり、液晶パネルが割れたり、故障の原因となることがあります。
- ⚠ **３年に１度は内部の掃除を販売店に依頼してください。**
  内部にほこりがたまると、火災や故障の原因となることがあります。
  掃除費用については販売店にご相談ください。
- **液晶画面をたたくなどの衝撃を与えないでください。**
  液晶パネルが割れて火災、感電、けがの原因となることがあります。
- **指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。**
  破裂や液漏れにより火災、爆発、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
  必ず同一または同等タイプのものと交換してください。
  また、電池は日光や火などの過度の熱にさらさないでください。
- ❗ **電池を入れるときは極性表示（プラス⊕マイナス⊖）の向きに注意してください。**
  破裂したり液漏れにより火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電源プラグは確実に差し込む

❗

電源プラグはコンセントに根本まで確実に接続してください。接続が不完全ですと発熱やほこりが付着して火災、感電の原因となることがあります。また、電源プラグに触れると感電することがあります。

電源プラグは抜き差ししやすい位置に設置する

❗

なるべくタンスや棚の裏側などのコンセントに直接挿さず、万一の時にすぐに抜き差ししやすい位置のコンセントをご使用ください。

守っていただきたいこと

■キャビネットのお手入れのやりかた
キャビネットにはプラスティックが多く使用されています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質し、塗装が剥げる場合がありますので避けてください。
殺虫剤など、揮発性のものを使用しないでください。また、ゴムやビニール製品などを長い時間接触させたままにしないでください。プラスティックに含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。
汚れはネルなどやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げをしてください。

■電源・電圧について
指定の電源電圧以外では使わないでください。指定以外の電源電圧を使用すると故障の原因となります。使用電源は必ず指定品をお使いください。

■取り扱い上でのご注意
液晶パネルを強く押さえないように、また、落としたりたたくなどの強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶パネルが割れ、けが、故障の原因となり大変危険です。
振動の激しいところや不安定なところに置かないようにしてください。また、絶対に落とさないようにしてください。故障の原因となります。

■持ち運びのとき
航空機など使用の制限または私用の禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となる恐れがあります。

■直射日光・熱気は避けてください
窓を閉め切った自動車の車内など以上に温度が高くなるところに放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となるおそれがあります。
直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響をあたえますのでご注意ください。

■急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください。
急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は画面の表示品位が低下する場合がありますのでご注意ください。

■低温になる部屋（場所）でのご使用の場合
ご使用になる部屋（場所）の温度が低温の場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが故障ではありません。常温に戻れば回復します。
低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因になります。
本製品の保存温度：-20℃～+60℃
使用温度：0℃～+35℃

■雨天・降雪中でのご使用の場合
雨天・降雪中でのご使用の際は、本機を濡らさないようにご注意ください。

■ステッカーやテープなどを、貼らないでください
キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

■アンテナについて
妨害電波受信の影響を避ける為。交通の頻繁な道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に設置してください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
アンテナ線を不必要に長くのばしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる恐れがあります。
アンテナは風雨にさらされる為、定期的な点検、交換をすることを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特に煤煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■設置について
発熱する機器の上には置かないでください。
本機の上には、ものを置かないでください。
カーテンなどの近くに置かないでください。風でカーテンが揺れて本体が落下、や転倒したりする恐れがあります。

■電波妨害に注意ください
製品の近くで携帯電話やスマートフォンなどの電子機器を使うと、電波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生することがあります。

■通気の良い場所でご使用ください
本機の通気口を新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで覆って換気を妨げないようにしてください。

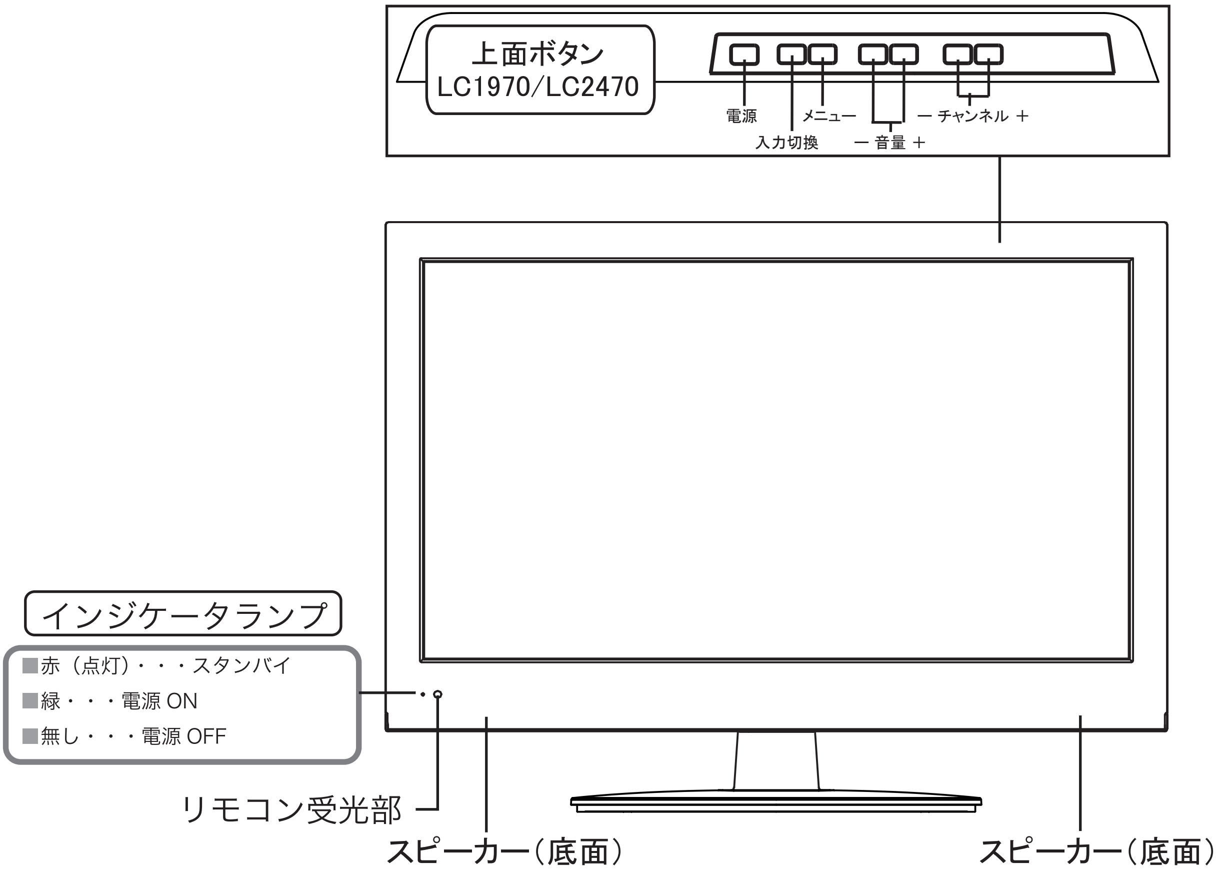
■長時間ご使用にならない場合
長時間ご使用にならないと機能に支障をきたすことがあります。時々電源を入れて作動させてください。リモコンの電池は抜いて保管してください。電池が液漏れを起こしリモコンが故障することがあります。

■国外では使用できません
この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

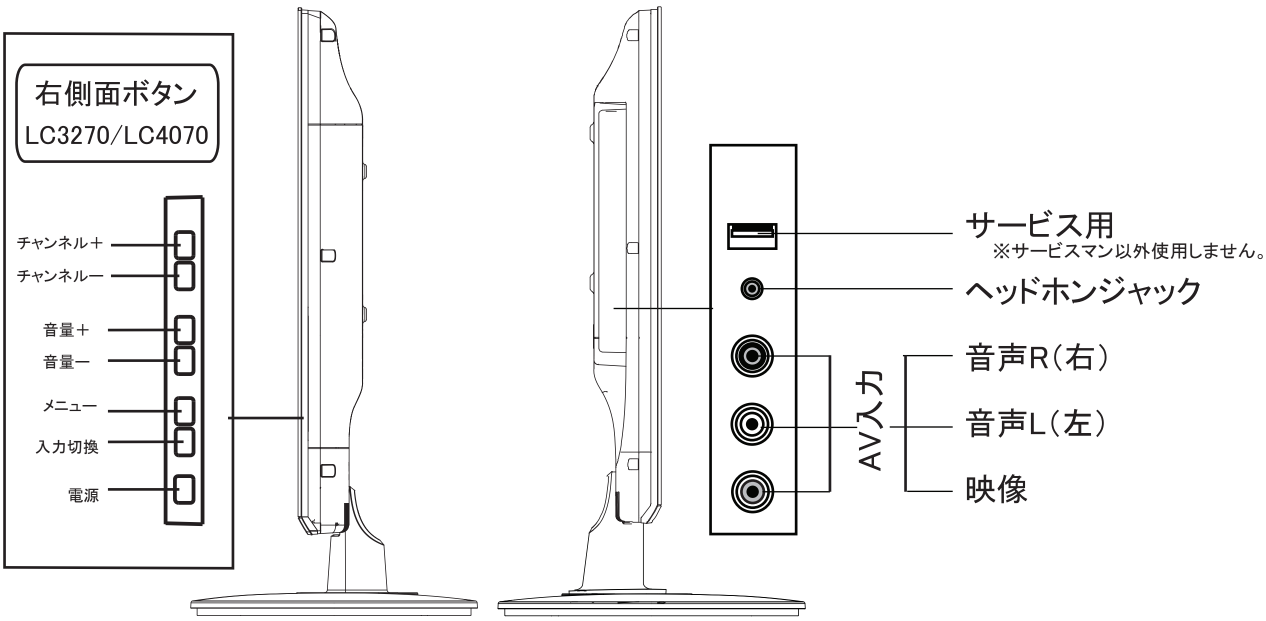
■製品本体および添付品廃棄の場合
各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

各部の名称（本体前面、側面）

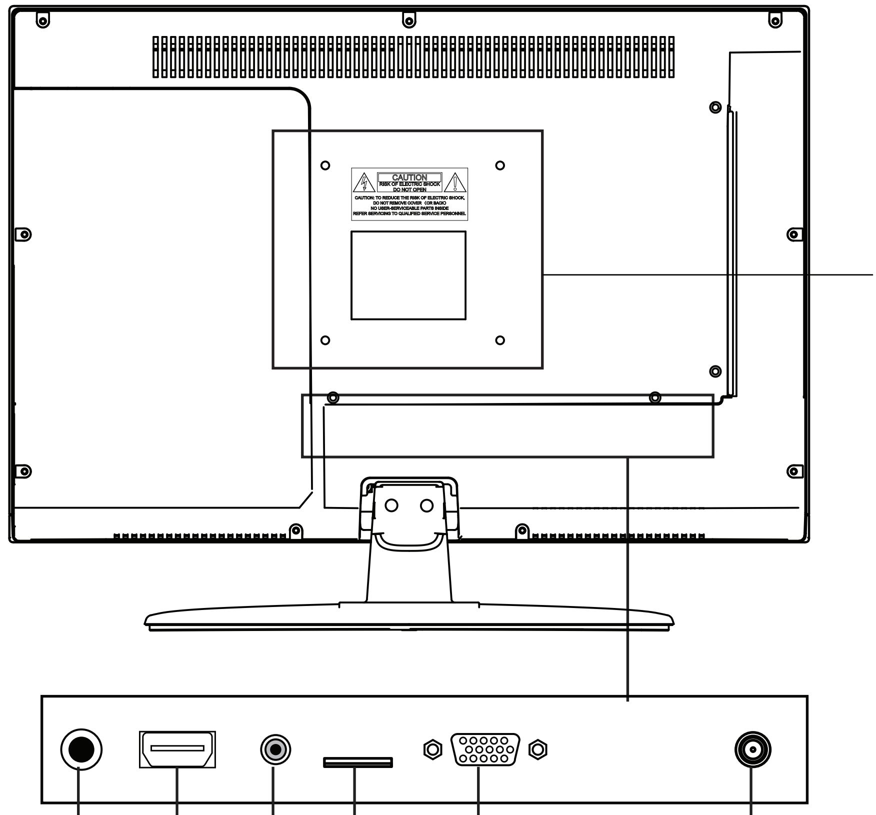
■前面



■側面



各部の名称（本体背面）



●壁掛け用ネジ穴の間隔（VESA規格準拠）

LC1970　100mm x 100mm（横 x 縦）
LC2470　100mm x 100mm
LC3270　200mm x 100mm
LC4070　400mm x 400mm

※弊社では専用壁掛け器具は販売しておりません。
　VESA規格に準拠した市販の器具をご用意ください。

各部の名称（リモコン）

消音ボタン
音を消します

字幕ボタン
字幕の表示、非表示を切り換えます

画面サイズボタン
画面サイズを切り換えます

音量ボタン
音量を調整します

音声モードボタン
音声のモードを切り換えます

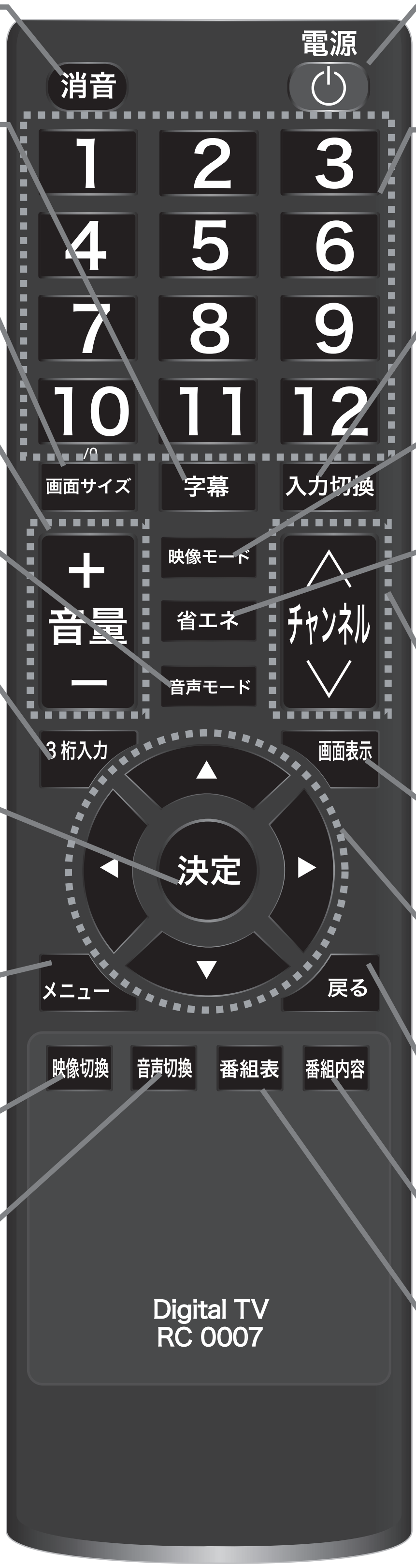
3 桁入力ボタン
3 桁のチャンネル番号を入力して選局したいときに使用します

決定ボタン
メニュー内で選択項目を確定するときに使用します

メニューボタン
メニューを表示します

映像切換ボタン
（マルチビュー放送の場合）映像を切り換えます

音声切換ボタン
音声（主・副）を切り換えます



電源ボタン
電源を入 / 切します

数字ボタン
チャンネルを選局するときに使用します

入力切換ボタン
入力ソースを切り換えます

映像モードボタン
映像のモードを切り換えます

省エネボタン
省エネ機能を切り換えます

チャンネルボタン
チャンネルを選択します

画面表示ボタン
見ているチャンネルを確認します

カーソルボタン
メニュー内で項目を選択するときに使用します

戻るボタン
メニュー内で前の選択項目へ戻るときに使用します

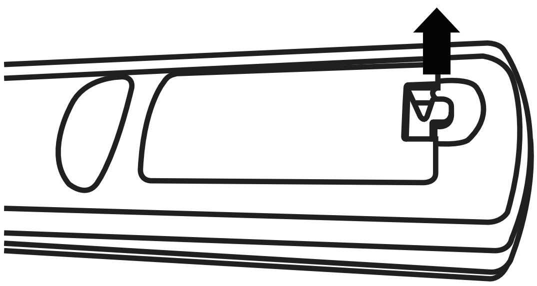
番組内容ボタン
番組内容を表示します

番組表ボタン
電子番組表を表示します

リモコンの準備

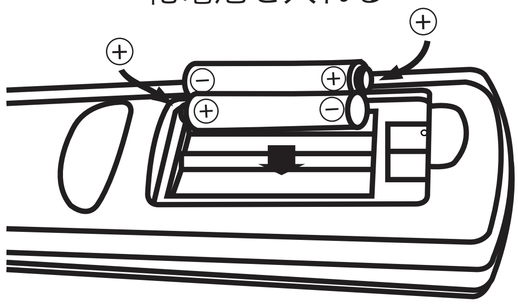
STEP 1

カバーを開ける



STEP 2

乾電池を入れる



電池の極性⊕⊖に注意しながら
表示通り入れます

STEP 3

カバーを閉める

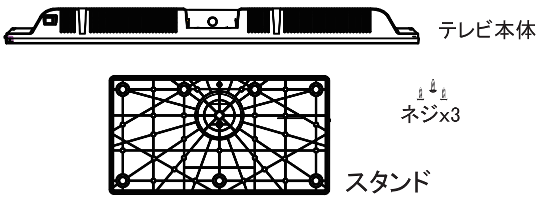
- ◆ リモコンはテレビの受光部に向けて操作してください。
- ◆ リモコンには衝撃をあたえないでください。
- ◆ リモコンは熱くなるところには放置しないでください。
- ◆ テレビ本体のリモコン受光部に外部から強い光があたっているとリモコンは操作しづらくなります。
- ◆ リモコンを操作しても動作しなくなったら乾電池の交換時期です。２本とも新しい電池に交換してください。
- ◆ 乾電池を交換する場合、極性⊕⊖は必ず表示通りに入れてください。
- ◆ 電池を誤って交換すると爆発する危険があります。
  必ず同一または同等タイプのものと交換してください。
- ◆ 長い間乾電池を入れたままにしていると液漏れが生じることがあります。この液が肌に触れると肌荒れすることがあります。すぐに取り出して、液は乾いた布などで拭き取ってください。
  また、取り外した電池は、日光や火などの過度の熱にさらさないでください。

スタンドの取付

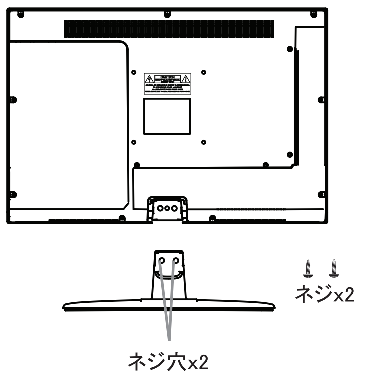
（本製品のスタンド組立用ネジは、プラスネジを使用しています。ネジのサイズに合った、プラスドライバーをご用意ください。）

LC1970/2470

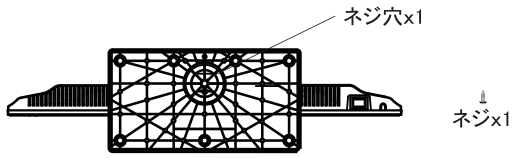
1. 組立部品を確認します。



2. 爪の位置と穴の位置を確認してスタンドを本体に合わせせ、添付のスタンド組立用ネジ2本で背面よりしっかり固定します。



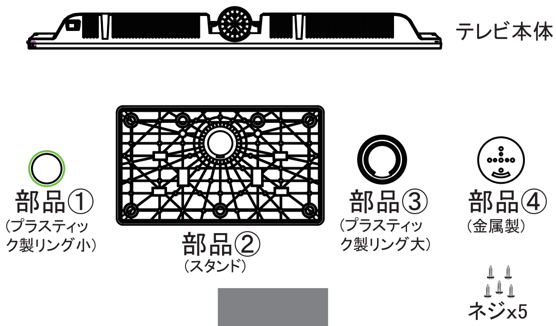
3. 添付のスタンド組立用ネジ1本で底面よりしっかり固定します。



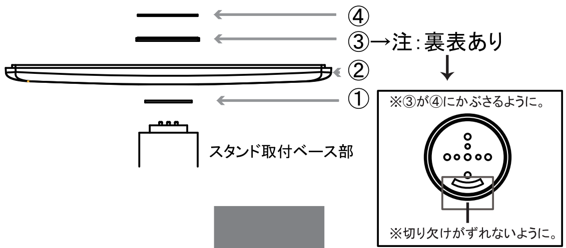
※スタンドは固定式です。 角度調節はできません。

LC3270/4070

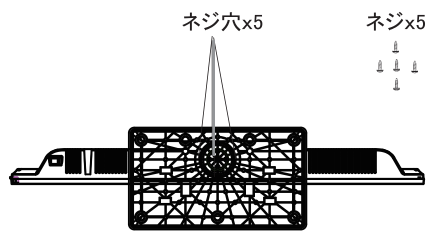
1. 組立部品を確認します。



2. スタンド取付ベース部（本体首部分）に部品番号順に重ねて取り付けます。



3. 添付のスタンド組立用ネジ5本で底面よりしっかり固定します。



※スタンドはスイベル（左右に角度調節）できます。

◆スタンドを組み立てる際は、液晶パネルが傷つかないよう、十分広い平らな机の上等に柔らかい布やクッションを敷いて作業をおこなってください。

◆組立用ネジは、お手持ちのドライバーでしっかり固定してください。
ネジがゆるい個所があるとスタンドが外れたり、不安定になります。

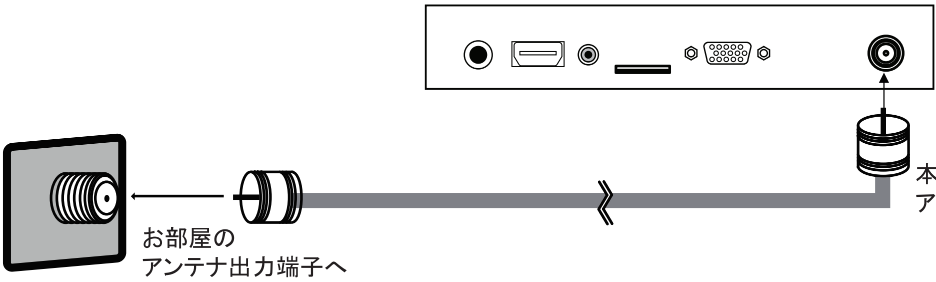
◆組立用ネジは、全てご使用ください。
ネジがとまっていない個所があるとスタンドが外れたり、不安定になります。

アンテナの接続

※アンテナ線は付属しておりません。
別途ご用意ください。

- アンテナの接続はお客様のお住まいの環境によって異なります。
- CATV（ケーブル）受信に関してはお買い上げの販売店等にご相談ください。
  CATV の受信には CATV 会社との受信契約が必要です。

アンテナ線のつなぎ方



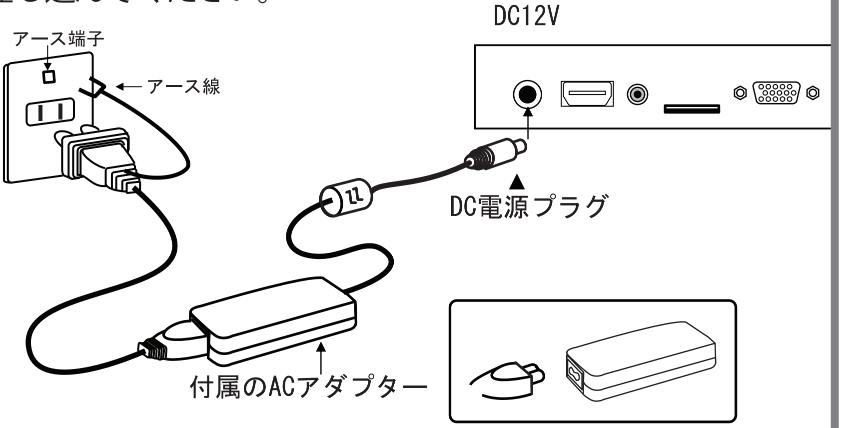
ACアダプターの接続

※LC3270/LC4070は電源内蔵タイプです。ACアダプターは付属しません。本体から出ている電源コードを直接コンセントに差し込んでください。

ＡＣアダプターを接続する場合、ＤＣプラグをテレビ本体に差し入れ、次にＡＣプラグをコンセントに差し込んでください。

家庭用電源　AC100V

アース線の接続をお勧めします。
アース線は、感電やノイズ防止に効果があります。
電源プラグにアース線が付いていますので、コンセントにアース端子がある場合に接続してください。
※アース線の接続や取り外しを行う場合は、必ずコンセントから電源ケーブルを外してください。
※アース線の先端部は保護キャップでカバーしてあります。
接続する場合は、保護キャップを外してから接続してください。
カバーが付いたままでは、アースの効果がありません。



⊘ **電源コードを熱器具に近づけないでください。**
ビニールの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。

⊘ **電源コードを抜く際には、電源コードを引っ張らないでください。**
電源コードが損傷し火災、感電の原因となります。

⊘ **ぬれた手で電源プラグを取り扱わないでください。**
感電の原因となります。

⊘ **タコ足配線をしないでください。**
火災、感電の原因になることがあります。

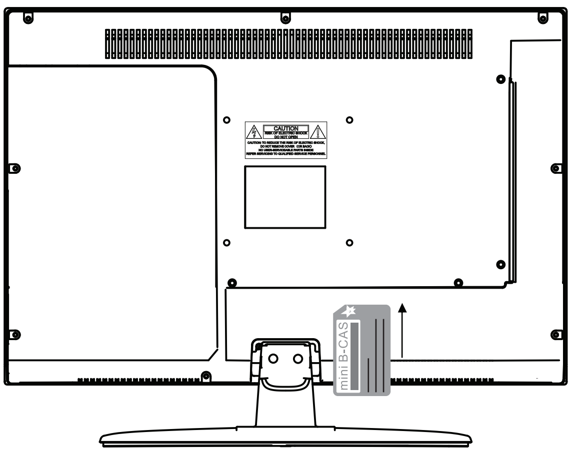
⚠ 電源プラグは抜き差ししやすい位置に設置する
なるべくタンスや棚の裏側などのコンセントに直接挿さず、万一の時にすぐに抜き差ししやすい位置のコンセントをご使用ください。

⊘ 本機の電源コードセットは、他の機器に使用しないでください。
故障する原因となることがあります。

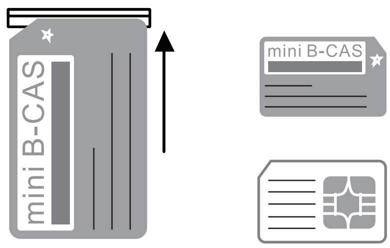
⊘ 電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しないでください。
不完全な接続は発熱して火災の原因となります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

B－CASカードの挿入

デジタル放送の受信機には、１台に１枚ずつ、ＩＤ（識別）番号の異なるＢ－ＣＡＳ（ビーキャス）カードが付属しています。Ｂ－ＣＡＳカードはお買い上げ後、すぐに本機に挿入してご使用ください。



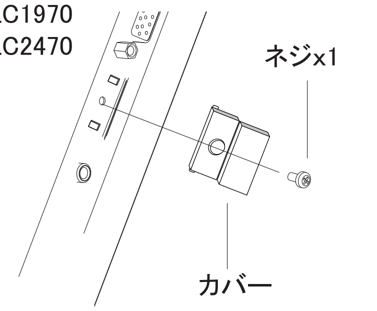
背面のB-CASカードスロットに付属のB-CASカードを奥まで挿し込んでください。



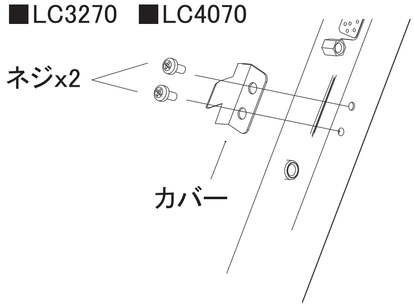
B-CASカードカバー取付のお願い

本製品用のB-CASカードは、小型のMini B-CASカードを使用しています。Mini B-CASカードは非常に小さい為抜け落ちると、紛失したり、お子様やペットが誤飲する恐れがありますので必ず付属のB-CASカードカバーを取り付けてください。

■LC1970
■LC2470



■LC3270　■LC4070



◆カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ、必ず挿入してください。
　挿入しないとデジタル放送が映りません。

**◆本機のB-CASカードスロットにはB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
　故障や破損の原因となります。**

◆ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

◆Ｂ－ＣＡＳカード取扱上の留意点

・折り曲げたり、変形させないでください。
・上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
・水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
・ＩＣ（集積回路）部には手をふれないでください。
・分解加工は行わないでください。
・**B-CASカードが抜け落ちると、紛失したり、お子様やペットが誤飲する恐れがありますので、必ず付属のB-CASカードカバーを取り付けてください。**

Ｂ－ＣＡＳカードについてのお問い合わせ（紛失時など）は
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

地上デジタル視聴設定

①準備

STEP 1

アンテナケーブルを接続します。 本書11ページ参照

STEP 2

B-CASカードをカードスロットへ挿入します。 本書12ページ参照

STEP 3

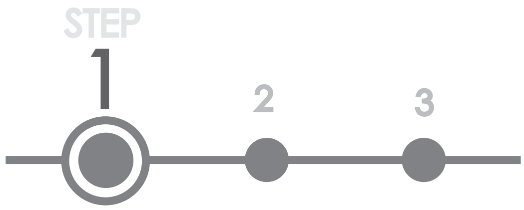
本製品の電源を接続します。 本書11ページ参照

STEP1～3までの準備が完了しましたら
リモコン若しくはテレビ本体の電源ボタンを
押して、電源をONしてください。

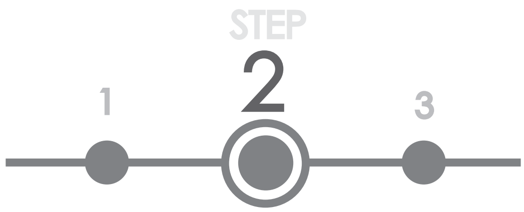


②地デジ設定メニューの表示　へ続く

②地デジ設定メニューの表示

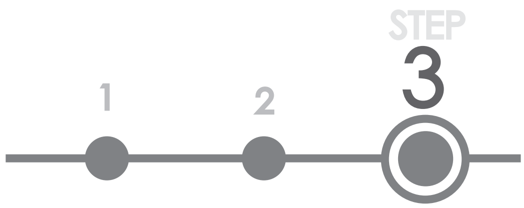


画面上に「(メニュー)ボタンを押してチャンネル設定を行ってください」
または、「チャンネル設定を行ってください」というメッセージが表示されます。

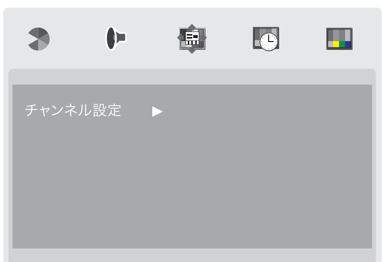




「メニュー」ボタンを押し、メニュー画面を表示します。



下記画面が表示されたら「決定」ボタンを押し、チャンネル設定に入ります。



LC1970/LC2470 メニュー



LC3270 メニュー



LC4070 メニュー

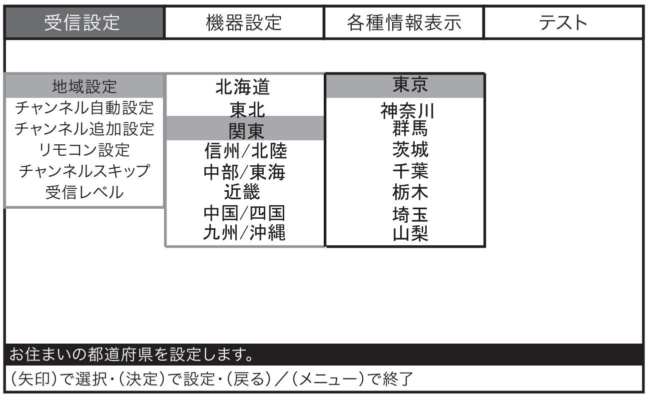
③地域設定とチャンネル自動設定の実行　へ続く

③地域設定とチャンネル自動設定

STEP 1

地域設定を行います。

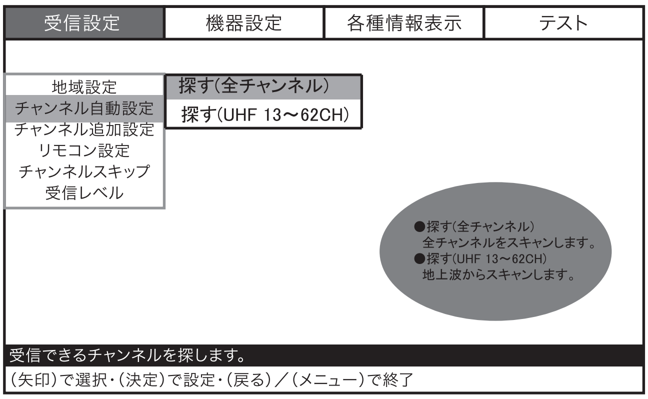
受信設定から地域設定を選択し「決定」ボタンを押します。 地域の一覧が表示されたら、お住まいの地域をカーソルボタンで選択した後、「決定」ボタンを押します。



STEP 2

続いてチャンネル自動設定を実行します。

チャンネル自動設定を選択し「決定」ボタンを押し、受信できるチャンネルを探します。



↓

チャンネルスキャンが開始されます。
完了まで数分間お待ちください。

↓

チャンネルスキャンが完了すると、受信できたチャンネル一覧が表示されます。
更新するを選択し、「決定」ボタンを押します。



↓

以上で地上デジタル放送の受信ができます。

はじめに
準備
機能
その他

はじめに
準備
機能
その他

番組表を見る

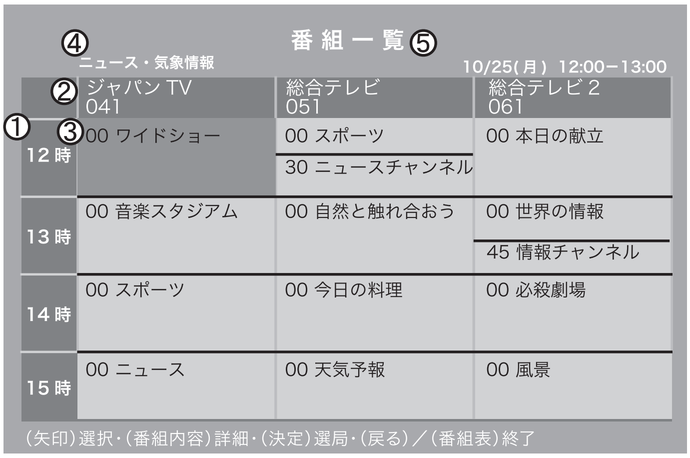


デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧を見ることができます。現在から最大 3 日先までの放送予定を確認できます。

「番組表」ボタンを押すと、番組表が表示されます。

電子番組表内の見方について

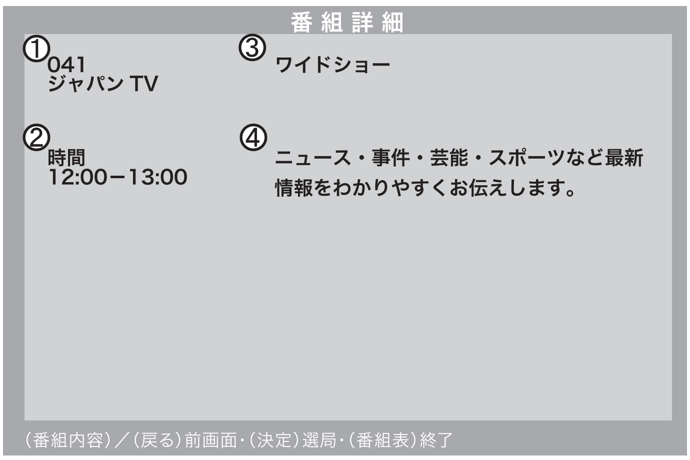
①時間帯
②放送局
③番組概要
④番組名
⑤選択された番組の放送時間





番組表画面で、「番組内容」ボタンを押すと、番組表内の任意の番組内容を表示します。
「戻る」ボタンもしくは「番組内容」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

①放送局
②放送時間
③番組名
④番組詳細



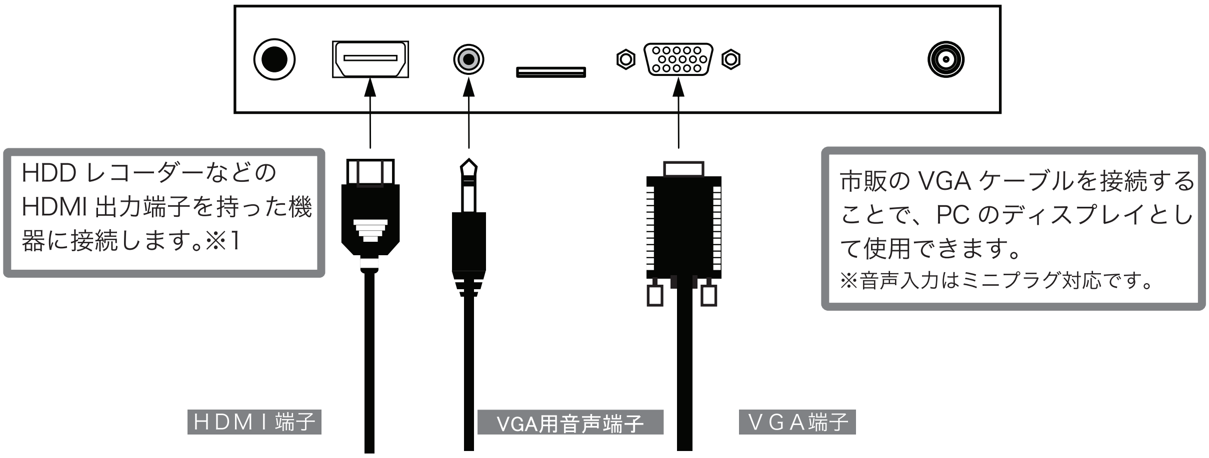
※番組表を表示するには、データを受信する必要がある為、時間がかかる場合があります。

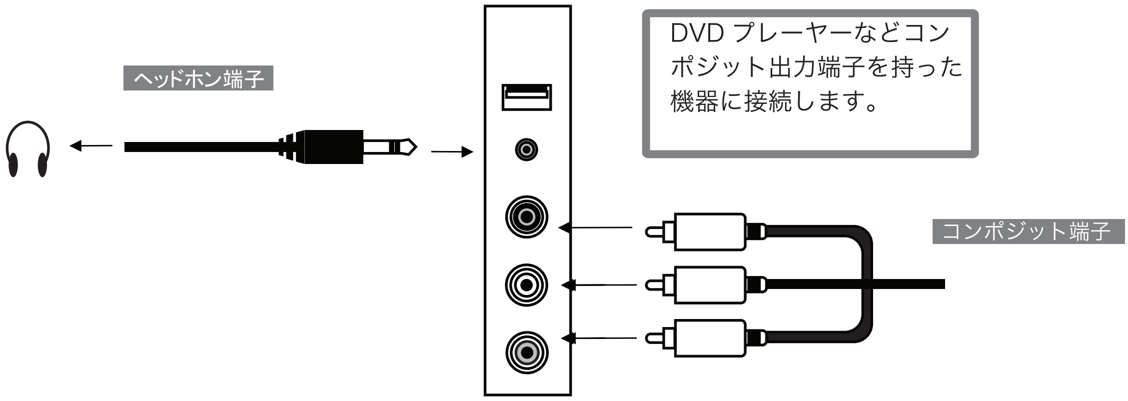
※番組表データは任意のチャンネルを視聴時に自動で3日分取得します。

※表示されていないチャンネルは、番組表データが取得できていません。一度そのチャンネルを視聴し番組表データを取得してください。

外部機器の映像・音楽を楽しむ

「入力切換」ボタンを押して接続されているモードを選びます。





※1

■本機は HDMI 出力を持った機器に接続できますが、一部の機器では正常に動作しない場合があります。
■HDMI ケーブルは、HDMI ロゴのついたケーブルをご使用ください。
■本機の HDMI 入力端子は、PC からの入力には対応していません。
■本機は High-Definition Multimedia Interface Spesification Version 1.2 に準拠しています。

各種設定 1（LC4070用メニュー）

1「入力切換」ボタンを押して、任意の放送もしくは外部入力に切り換えます。

2「メニュー」ボタンを押してメニューを表示します。

3「◀▶」「▲▼」ボタンで変更したい項目を選択して、お好みの設定をおこないます。

画像設定　LC4070「　」

項目	機能	設定値
映像モード	コントラスト、明るさ、バックライト、色の濃さ、色合い、シャープネスの設定が変更されます。	標準：標準的な映像
		ソフト：明るい場所に適した映像
		ダイナミック：明るく鮮やかな映像
		ユーザー設定：お好みの設定
コントラスト	設定値が低いほど明暗の差が弱く、設定値が高いほど明暗の差が強調されます。	0～100（ユーザー設定内）
明るさ	設定値が低いほど暗く、設定値が高いほど明るくなります。	0～100（ユーザー設定内）
色の濃さ	設定値が低いほど色が薄く、設定値が高いほど色が濃くなります。	0～100（ユーザー設定内）
色相	設定値が低いほど赤っぽく、設定値が高いほど緑っぽくなります。	0～100（ユーザー設定内　AV入力時のみ調整できます）
シャープネス	設定値が低いほど輪郭がぼやけ、設定値が高いほど輪郭がくっきり表示されます。	0～100（ユーザー設定内）
色温度	画面の色温度を調整します。ユーザー設定では色毎の設定値を調整できます。	暖色：赤みがかった色調
		標準：標準的な色調
		寒色：青みがかった色調
		ユーザー：レッド/グリーン/ブルー　0～100
画面サイズ	画面サイズを切り換えます。	自動/放送に合わせて自動的に調整します。
		4:3/画面サイズを4:3にします。
		16:9/画面サイズを16:9にします。
		ズーム1/画面を拡大します。
		ズーム2/ズーム1よりさらに画面を拡大します。
ノイズリダクション	画面のノイズを軽減します。	オフ/低/中/高
画面	画面の位置を微調整します。PC入力時のみ調整できます。	自動/水平位置/垂直位置/ズーム

音声設定　LC4070「　」

音声モード	あらかじめ設定されている各モードに適した音質に切り換えます。バランス、高音、低音、低音強調が変更されます。	標準/シネマ/音楽/ニュース
		ユーザー：お好みの設定（高音/低音）
バランス	左右の音声バランスを調整します。	（左）−50～+50（右）
サラウンド	立体感のある音声で楽しめます。※音声により効果に差があります。	オン/オフ

その他の設定　LC4070「　」

スリープタイマー	設定した一定時間後に電源をオフにすることができます。	オフ/15分/30分/45分/60分/90分/120分/180分/240分
無信号オフ	入力信号が無い場合、数分で自動的の電源が切れます。	オン/オフ
言語	メニュー表示の言語を切り替えます。	日本語/English
リセット	メニュー内で設定した変更を、初期設定に戻します。	
メニュー透明性	メニュー背景の透明度を調整することができます。	オフ/低/中/高
表示時間	メニューの表示されている時間を設定できます。	5秒/15秒/30秒/45秒/60秒/90秒/120秒/連続
	※連続に設定すると、ユーザーの意思で閉じない限りメニューは表示されたままになります。表示されたままで長時間放置されますと、画面が焼き付きを起こしますのでご注意ください。メニューは、メニューボタン、戻るボタンを押すか、電源を切れば、閉じることができます。	
ブルーバック	無信号時の画面の色を指定します。	オン（青い背景）
		オフ（黒い背景）

地デジ設定（メニューの表示 LC4070）

1「入力切換」ボタンを押して、地デジに切り換えます。

2「メニュー」ボタンを押してメニューを表示します。

3「◀▶」ボタンで「　」を選択した後「決定」ボタンを押します。



LC4070 メニュー

各種設定２（LC1970/2470/3270用メニュー）

1「入力切換」ボタンを押して、任意の放送もしくは外部入力に切り換えます。

2「メニュー」ボタンを押してメニューを表示します。

3「◀▶」「▲▼」ボタンで変更したい項目を選択して、お好みの設定をおこないます。

画像設定　LC1970/2470「　」　　LC3270「　」

項目	機能	設定値
コントラスト	設定値が低いほど明暗の差が弱く、設定値が高いほど明暗の差が強調されます。	0～100
明るさ	設定値が低いほど暗く、設定値が高いほど明るくなります。	0～100
色相	設定値が低いほど赤っぽく、設定値が高いほど緑っぽくなります。	0～100（AV入力時のみ調整できます）
色の濃さ	設定値が低いほど色が薄く、設定値が高いほど色が濃くなります。	0～100
シャープネス	設定値が低いほど輪郭がぼやけ、設定値が高いほど輪郭がくっきり表示されます。	0～100
色温度	画面の色温度を調整します。	暖色：赤みがかった色調
		標準：標準的な色調
		寒色：青みがかった色調
映像モード	コントラスト、明るさ、バックライト、色の濃さ、色合い、シャープネスの設定が変更されます。	標準：標準的な映像
		ソフト：明るい場所に適した映像
		ダイナミック：明るく鮮やかな映像
		ユーザー設定：お好みの設定

音声設定　LC1970/2470「　」　　LC3270「　」

項目	機能	設定値
バランス	左右の音声バランスを調整します。	0～100
音声モード	あらかじめ設定されている各モードに適した音質に切り換えます。バランス、高音、低音、低音強調が変更されます。	標準/シネマ/音楽/ニュース
		ユーザー：お好みの設定
イコライザ	5段階のイコライザを調整して、音質を変更できます。	(低音域) 120Hz/500Hz/1500Hz/5KHz/10KHz (高音域)

その他の設定　LC1970/2470「　　」　　LC3270「　　」

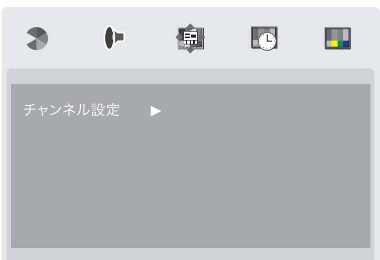
項目	機能	設定値
スリープタイマー	一定時間後に電源をオフにすることができます。	オフ/15分/30分/45分/60分/90分/120分/180分/240分
言語	メニュー表示の言語を切り替えます。	日本語/English
水平位置	メニューの表示位置を左右に調整することができます。	(左) 0～100 (右)
垂直位置	メニューの表示位置を上下に調整することができます。	(上) 0～100 (下)
表示時間	メニューの表示されている時間を設定できます。	5秒/15秒/30秒/45秒/60秒/90秒/120秒/連続
	※連続に設定すると、ユーザーの意思で閉じない限りメニューは表示されたままになります。表示されたままで長時間放置されますと、画面が焼き付きを起こしますのでご注意ください。メニューは、メニューボタン、戻るボタンを押すか、電源を切れば、閉じることができます。	
透明性	メニュー背景の透明度を調整することができます。	(非透明) 0～100 (透明度高)
画面サイズ	画面サイズを切り換えます。	4:3/16:9 (※地上デジタル視聴時には変更できません。)
リセット	メニュー内で設定した変更を、初期設定に戻します。	

地デジ設定（メニューの表示LC1970/2470/3270）

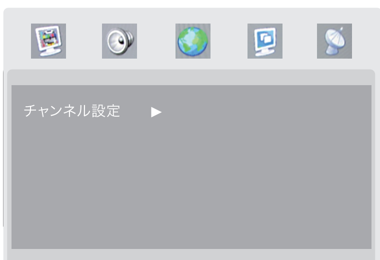
1「入力切換」ボタンを押して、地デジに切り換えます。

2「メニュー」ボタンを押してメニューを表示します。

3「◀▶」ボタンで「　」を選択した後、「決定」ボタンで「チャンネル設定」を選択して「決定」ボタンを押します。



LC1970/LC2470 メニュー



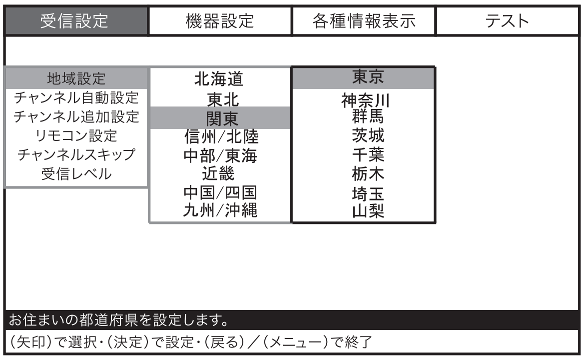
LC3270 メニュー

はじめに　準備　機能　その他

地デジ設定（受信設定）

◀▶ボタンで「受信設定」を選択した後、▲▼ボタンで任意の項目を選択し、「決定」ボタンを押します。

地域設定



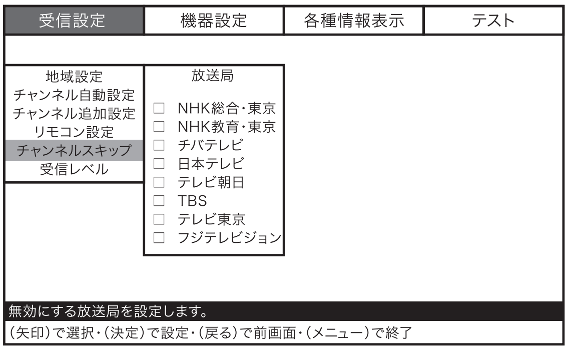
「地域設定」を選択し「決定」ボタンを押します。
次にカーソルボタンで各地域の中から任意の地域を選択し、「決定」ボタンを押します。
その後、表示された詳細な地域の中から該当の地域を選択し、「決定」ボタンを押します。
地域ごとのチャンネル一覧に関しましては本書24ページ参照。

チャンネル自動設定　チャンネル追加設定

受信できる放送局を自動的に登録します。
●探す（全チャンネル）
全チャンネルをスキャンします。
●探す（UHF13 ～ 62CH）
地上波からチャンネルスキャンします。
※チャンネルスキャン完了後は「更新する」を選択して決定ボタンを押してください。

チャンネルスキップ

無効にしたい放送局を設定できます。



リモコンの▲▼ボタンで移動し「決定」ボタンで任意の放送局を無効にします。

リモコン設定

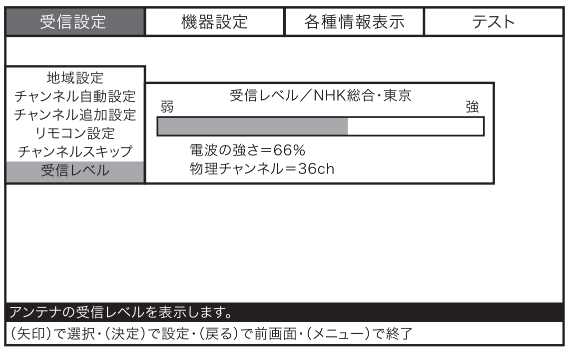
リモコンの数字キーに割り当てる放送局を設定できます。



リモコンの▲▼ボタンで移動し「決定」ボタンで任意のボタンを選び、そこに割り当てる放送局を指定します。

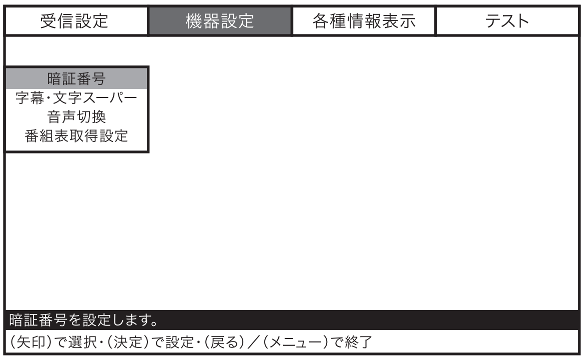
受信レベル

アンテナの受信レベルを表示します。



地デジ設定（機器設定）

◀▶ボタンで「機器設定」を選択した後、▲▼ボタンで任意の項目を選択し、「決定」ボタンを押します。



字幕・文字スーパー

字幕と文字スーパーの動作を設定します。
それぞれ「なし、第１言語、第２言語」の設定が可能です。
※字幕及び文字スーパーの有無は番組によって異なります。

暗証番号

本機の暗証番号を設定します。初期暗証番号は「9999」です。

番組表取得設定

番組表のデータを取得する動作を設定します。
「取得しない」を選択すると､「番組表」機能は使用できません。

音声切換

音声の切り替え動作を設定します。
それぞれ「主音声、副音声、主＋副」の設定が可能です。
※音声切換の有無は番組によって異なります。

地デジ設定（各種情報表示）

B-CAS 情報	本機に挿入されている B−CAS カードの情報を表示します。
バージョン情報	本機のファームウェアバージョンを 表示します。
放送メール	本機に届いた放送局からのメールが 確認できます。

地デジ設定（テスト）

B-CAS テスト	本機に挿入されている B−CAS カードのテストを行ないます。
全設定消去	本機を工場出荷状態に戻します。 暗証番号については本書 P 21 を参照してください。

故障かな？と思ったら（共通）

次のような場合は、故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度次のことをお調べください

こんなとき	ここをお確かめください
■ 映像も音声も出ない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ・入力モードがテレビモード以外になっていませんか？ ・リモコンで電源待機状態になっていませんか？ ・本体の電源スイッチは入っていますか？
■ 映像が出ない ビデオ映像が出ない	・明るさは正しく調整されていますか？ ・映像入力端子にケーブルが差し込まれていますか？
■ 音声が出ない	・音量調整が最小になっていませんか？ ・「消音」状態になっていませんか？ ・ヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか？
■ 映像も音声もノイズしかでない	・アンテナケーブルが抜けていませんか？
■ 映りが悪い	・アンテナケーブルが抜けていませんか？ 電波状態が悪いことが考えられます
■ 色相が悪い 色が薄い	・色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？
■ 画面が暗い	・明るさ設定が低くなっていませんか？ ・明るさは正しく調整されていますか？
■ リモコンが動作しない	・リモコンの電池寿命が考えられます ・蛍光灯の強い光がリモコン受光部にあたっていませんか?
■ 映像が出なくなるなど表示や音がおかしくなったり、リモコン操作ができなくなった	・本機には高度なソフトウェアが組み込まれています。左記のように正常に動作しなくなったときは、一度本体の電源をＯＦＦにし、電源ケーブルをコンセントから抜いて、約１分後に、再度電源ケーブルを差し込み、電源をＯＮにしてください。

故障かな？と思ったら（地上デジタル放送のとき）

こんなとき	ここをお確かめください
■ 映像も音声も出ない	・Ｂ－ＣＡＳカードは正しく挿入されていますか？
■ 地上デジタル放送を受信できない	・チャンネル設定は行いましたか？ ・お住まいの地域ではデジタル放送が開始されていますか？ ・アンテナレベルは十分ですか？ ・ＵＨＦアンテナは地上デジタル放送の放送局に向いていますか？

ご確認いただいても改善されない場合

電源プラグを抜いて、お買い上げのご販売店若しくは、弊社サポートセンターにご連絡ください。

困ったときは

画面に出るエラー表示

Error Number	画面に出るエラー表示	原因	対処の方法
E100	B-CAS カードを挿入してください。	・B-CAS カードが挿入されいていない。 ・B-CAS カードが破損している。	・B-CAS カードを挿入してください。 ・B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。
E102	このB-CASカードは使用できませんご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	・B-CAS カード以外のカードが装着されている。 ・カード IC（集積回路）部が汚れている。 ・B-CAS カードが破損している。	・B-CAS カードを挿入してください。 ・正しく装着しても改善されないときは、B-CASカスタマーセンターにご連絡ください。
E200	放送チャンネルではないため、視聴 できません。	・通信など通常の放送形態でないチャンネルを選局していない。 ・ホテルなどで特定の視聴者向けのサービスを放送しているチャンネルを選局している。	・通常の放送チャンネルを選局してください。
E201	信 号 レ ベ ル が 低 下 し て い ま す。	・雨や雷、雪などの気象条件によって受信の信号レベルが低下している。	・故障ではありません。
E202	信号を受信できません。	・アンテナ線が正しく接続されていない。 ・アンテナが放送に適合していません。 ・雨や雷などの気象条件によって一時的に受信できない。 ・アンテナ線がはずれたり切れている。 ・アンテナの方向ずれや故障。 ・電波が弱くて視聴できない。	・アンテナが正しく接続されているか確認してください。 ・放送に適合したデジタル放送用アンテナであることを確認してください。 ・アンテナ線を確認してください。 ※選局したチャンネルでの放送が休止中の場合も表示することがあります。
E203	現在放送されていません。	・選局したチャンネルでの放送が休止中である。 ・放送が終了している。	・番組表などで放送時間を確認してください。 ・放送中のチャンネルを選局してください。 ※雨や雷、雪などの気象条件によって一 時的に受信できない場合も表示することがあります。
E204	該当するチャンネルはありません。	・このチャンネルは存在しません。	・選んだチャンネルがありません。番組ガイドなどでチャンネルをお確かめください。
E209	アンテナとの接続を確認してください。	・アンテナ線がはずれたり切れている。	・アンテナ線を確認してください。
E210	この受信機ではこのチャンネルは受信できません。	・部分受信サービス「ワンセグ」を選局した。	・本機は、部分受信サービスは受信できません。
E400	データが受信できません。	・データ放送の情報が取得時にエラーが発生した。	・再度データ放送を取得してください。
E401	この受信機では、データを表示でき ません。	・本機でサポートしていないバージョンの BML ドキュメントを受信した。	・現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、異なるチャンネルを選局してください。
E402	デ ー タ の 表 示 に 失 敗 し ま し た。	・コンテンツ再生中に実行エラーが発生した。	・現在ご覧のチャンネルとは異なるチャンネルをいったん選局し、再びエラーが起こったデータ放送チャンネルを選局してみてください。

●地上デジタル放送チャンネル一覧

地上デジタル放送チャンネル一覧

●地デジ設定で選択された地域の放送局と組み合わせは以下の表のようになります。

●割り当てられた放送局が実際に開始される時期は地域によって異なります。

●放送局、チャンネルは変更される場合があります。

長野県	地域名
1 ＮＨＫ総合・長野	放送局名
2 NHKEテレ・長野	
4 テレビ信州	
5 ABN 長野朝日放送	
6 ＳＢＣ信越放送	
8 ＮＢＳ長野放送	

チャンネル番号

表：2011年7月時点

北海道（帯広）	北海道（釧路）	北海道（北見）	北海道（旭川）	北海道（旭川　空知）
3 ＮＨＫ総合・帯広	3 ＮＨＫ総合・釧路	3 ＮＨＫ総合・北見	3 ＮＨＫ総合・旭川	3 ＮＨＫ総合・旭川
2 NHKEテレ・帯広	2 NHKEテレ・釧路	2 NHKEテレ・北見	2 NHKEテレ・旭川	2 NHKEテレ・旭川
1 ＨＢＣ帯広	1 ＨＢＣ釧路	1 ＨＢＣ北見	1 ＨＢＣ旭川	1 ＨＢＣ旭川
5 ＳＴＶ帯広	5 ＳＴＶ釧路	5 ＳＴＶ北見	5 ＳＴＶ旭川	5 ＳＴＶ旭川
6 ＨＴＢ帯広	6 ＨＴＢ釧路	6 ＨＴＢ北見	6 ＨＴＢ旭川	6 ＨＴＢ旭川
8 ＵＨＢ帯広	8 ＵＨＢ釧路	8 ＵＨＢ北見	8 ＵＨＢ旭川	8 ＵＨＢ旭川
7 ＴＶＨ帯広	7 ＴＶＨ釧路	7 ＴＶＨ北見	7 ＴＶＨ旭川	7 ＴＶＨ旭川

北海道（札幌）	北海道（函館）	北海道（室蘭）	青森県	岩手県
3 ＮＨＫ総合・札幌	3 ＮＨＫ総合・函館	3 ＮＨＫ総合・室蘭	3 ＮＨＫ総合・青森	1 ＮＨＫ総合・盛岡
2 NHKEテレ・札幌	2 NHKEテレ・函館	2 NHKEテレ・室蘭	2 NHKEテレ・青森	2 NHKEテレ・盛岡
1 ＨＢＣ札幌	1 ＨＢＣ函館	1 ＨＢＣ室蘭	1 ＲＡＢ青森放送	6 ＩＢＣテレビ
5 ＳＴＶ札幌	5 ＳＴＶ函館	5 ＳＴＶ室蘭	6 ＡＴＶ青森テレビ	4 テレビ岩手
6 ＨＴＢ札幌	6 ＨＴＢ函館	6 ＨＴＢ室蘭	5 青森朝日放送	8 めんこいテレビ
8 ＵＨＢ札幌	8 ＵＨＢ函館	8 ＵＨＢ室蘭		5 岩手朝日テレビ
7 ＴＶＨ札幌	7 ＴＶＨ函館	7 ＴＶＨ室蘭		

宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
3 ＮＨＫ総合・仙台	1 ＮＨＫ総合・秋田	1 ＮＨＫ総合・山形	1 ＮＨＫ総合・福島	1 ＮＨＫ総合・水戸
2 NHKEテレ・仙台	2 NHKEテレ・秋田	2 NHKEテレ・山形	2 NHKEテレ・福島	2 NHKEテレ・東京
1 ＴＢＣテレビ	4 ＡＢＳ秋田放送	4 ＹＢＣ山形放送	8 福島テレビ	4 日本テレビ
8 仙台放送	8 ＡＫＴ秋田テレビ	5 ＹＴＳ山形テレビ	4 福島中央テレビ	6 ＴＢＳ
4 ミヤギテレビ	5 AAB 秋田朝日放送	6 テレビユー山形	5 ＫＦＢ福島放送	8 フジテレビジョン
5 ＫＨＢ東日本放送		8 さくらんぼテレビ	6 テレビユー福島	5 テレビ朝日
				7 テレビ東京
				12 放送大学

栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都
1 ＮＨＫ総合・東京	1 ＮＨＫ総合・東京	1 ＮＨＫ総合・東京	1 ＮＨＫ総合・東京	1 ＮＨＫ総合・東京
2 NHKEテレ・東京	2 NHKEテレ・東京	2 NHKEテレ・東京	2 NHKEテレ・東京	2 NHKEテレ・東京
4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ
6 ＴＢＳ	6 ＴＢＳ	6 ＴＢＳ	6 ＴＢＳ	6 ＴＢＳ
8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン
5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日
7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京
3 とちぎテレビ	3 群馬テレビ	3 テレビ埼玉	3 ちばテレビ	9 東京ＭＸテレビ
12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学

地上デジタル放送チャンネル一覧

東京都（伊豆小笠原）	神奈川県	新潟県	富山県	石川県
1 ＮＨＫ総合・東京	1 ＮＨＫ総合・東京	1 ＮＨＫ総合・新潟	3 ＮＨＫ総合・富山	1 ＮＨＫ総合・金沢
2 NHKEテレ・東京	2 NHKEテレ・東京	2 NHKEテレ・新潟	2 NHKEテレ・富山	2 NHKEテレ・金沢
4 日本テレビ	4 日本テレビ	6 ＢＳＮ	1 ＫＮＢ北日本放送	4 テレビ金沢
6 ＴＢＳ	6 ＴＢＳ	8 ＮＳＴ	8 ＢＢＴ富山テレビ	5 北陸朝日放送
8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	4 TeNY テレビ新潟	6 チューリップテレビ	6 ＭＲＯ
5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 新潟テレビ２１		8 石川テレビ
7 テレビ東京	7 テレビ東京			
9 東京ＭＸテレビ	3 tvk			
12 放送大学	12 放送大学			

福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県
1 ＮＨＫ総合・福井	1 ＮＨＫ総合・甲府	1 ＮＨＫ総合・長野	3 ＮＨＫ総合・岐阜	1 ＮＨＫ総合・静岡
2 NHKEテレ・福井	2 NHKEテレ・甲府	2 NHKEテレ・長野	2 NHKEテレ・名古屋	2 NHKEテレ・静岡
7 ＦＢＣテレビ	4 ＹＢＳ山梨放送	4 テレビ信州	1 東海テレビ	6 ＳＢＳ
8 福井テレビ	6 ＵＴＹ	5 ABN 長野朝日放送	5 ＣＢＣ	8 テレビ静岡
		6 ＳＢＣ信越放送	6 メ～テレ	4 静岡第一テレビ
		8 ＮＢＳ長野放送	4 中京テレビ	5 静岡朝日テレビ
			8 岐阜テレビ	

愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府
3 NHK 総合・名古屋	3 ＮＨＫ総合・津	1 ＮＨＫ総合・大津	1 ＮＨＫ総合・京都	1 ＮＨＫ総合・大阪
2 NHKEテレ・名古屋	2 NHKEテレ・名古屋	2 NHKEテレ・大阪	2 NHKEテレ・大阪	2 NHKEテレ・大阪
1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 ＭＢＳ毎日放送	4 ＭＢＳ毎日放送	4 ＭＢＳ毎日放送
5 ＣＢＣ	5 ＣＢＣ	6 ＡＢＣテレビ	6 ＡＢＣ放送	6 ＡＢＣ放送
6 メ～テレ	6 メ～テレ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
4 中京テレビ	4 中京テレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
10 テレビ愛知	7 三重テレビ	3 ＢＢＣびわ湖放送	5 ＫＢＳ京都	7 テレビ大阪

兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県
1 ＮＨＫ総合・神戸	1 ＮＨＫ総合・奈良	1 NHK 総合・和歌山	3 ＮＨＫ総合・鳥取	3 ＮＨＫ総合・松江
2 NHKEテレ・大阪	2 NHKEテレ・大阪	2 NHKEテレ・大阪	2 NHKEテレ・鳥取	2 NHKEテレ・松江
4 ＭＢＳ毎日放送	4 ＭＢＳ毎日放送	4 ＭＢＳ毎日放送	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ
6 ＡＢＣテレビ	6 ＡＢＣテレビ	6 ＡＢＣテレビ	6 ＢＳＳテレビ	6 ＢＳＳテレビ
8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ
10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ		
3 サンテレビ	9 奈良テレビ	5 テレビ和歌山		

岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県
1 ＮＨＫ総合・岡山	1 ＮＨＫ総合・広島	1 ＮＨＫ総合・山口	3 ＮＨＫ総合・徳島	1 ＮＨＫ総合・高松
2 NHKEテレ・岡山	2 NHKEテレ・広島	2 NHKEテレ・山口	2 NHKEテレ・徳島	2 NHKEテレ・高松
4 RNC 西日本テレビ	3 ＲＣＣテレビ	4 ＫＲＹ山口放送	1 四国放送	4 RNC 西日本テレビ
5 KSB 瀬戸内海放送	4 広島テレビ	3 ＴＹＳテレビ山口		5 KSB 瀬戸内海放送
6 ＲＳＫテレビ	5 広島ホームテレビ	5 ＹＡＢ山口朝日		6 ＲＳＫテレビ
7 テレビせとうち	8 ＴＳＳ			7 テレビせとうち
8 ＯＨＫテレビ				8 ＯＨＫテレビ

愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県
1 ＮＨＫ総合・松山	1 ＮＨＫ総合・高知	3 ＮＨＫ総合・福岡	1 ＮＨＫ総合・佐賀	1 ＮＨＫ総合・長崎
2 NHKEテレ・松山	2 NHKEテレ・高知	3 NHK 総合・北九州	2 NHKEテレ・佐賀	2 NHKEテレ・長崎
4 南海放送	4 高知放送	2 NHKEテレ・福岡	3 ＳＴＳサガテレビ	3 ＮＢＣ長崎放送
5 愛媛朝日	6 テレビ高知	2 NHKEテレ・北九州		8 ＫＴＮテレビ長崎
6 あいテレビ	8 さんさんテレビ	1 KBC 九州朝日放送		5 NCC 長崎文化放送
8 テレビ愛媛		4 ＲＫＢ毎日放送		4 NIB 長崎国際テレビ
		5 ＦＢＳ福岡放送		
		7 ＴＶＱ九州放送		
		8 TNC テレビ西日本		

地上デジタル放送チャンネル一覧

熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	鹿児島県（南西諸島）
1 ＮＨＫ総合・熊本	1 ＮＨＫ総合・大分	1 ＮＨＫ総合・宮崎	3 NHK 総合・鹿児島	3 NHK 総合・鹿児島
2 NHKEテレ・熊本	2 NHKEテレ・大分	2 NHKEテレ・大阪	2 NHKEテレ・鹿児島	2 NHKEテレ・鹿児島
3 ＲＫＫ熊本放送	3 ＯＢＳ大分放送	6 ＭＲＴ宮崎放送	1 ＭＢＣ南日本放送	1 ＭＢＣ南日本放送
8 ＴＫＵテレビ熊本	4 ＴＯＳテレビ大分	3 ＵＭＫテレビ宮崎	8 KTS 鹿児島テレビ	8 KTS 鹿児島テレビ
4 KKT くまもと県民	5 OAB 大分朝日放送		5 KKB 鹿児島放送	5 KKB 鹿児島放送
5 KAB 熊本朝日放送			4 KYT 鹿児島讀賣 TV	4 KYT 鹿児島讀賣 TV

沖縄県
1 ＮＨＫ総合・那覇
2 NHKEテレ・那覇
3 ＲＢＣテレビ
5 QAB 琉球朝日放送
8 沖縄テレビ（OTV）

主な仕様

仕様は変更になる場合があります。

品　　名		19型液晶カラーテレビ	24型液晶カラーテレビ
型　　名		LC1970	LC2470
本体カラー		ブラック（ヘアライン）	ブラック（ヘアライン）
JANコード		4571225710396	4571225710402
液晶パネル	画面サイズ	18.5V	23.6V
	バックライト	LED	LED
	画素数（水平×垂直）	1366 X 768	1366 X 768
	コントラスト比	1000：1	2800：1
	輝度	250cd/m^2(Type.)	250cd/m^2(Type.)
	視野角（左/右/上/下）	75°/75°/80°/80°	88°/88°/88°/88°
受信チャンネル	地上デジタル	UHF 13～62ch，CATV C13～C63　同一周波数および周波数変換パススルー方式に対応	
スピーカー出力		5W×2	5W×2
接続端子	地上デジタルアンテナ入力	○	○
	BS/CS110° アンテナ入力	X	X
	コンポジット映像入力	1	1
	音声入力L／R	1	1
	HDMI入力	1	1
	PC映像（D-SUB15pin）入力	1	1
	PC音声入力	1	1
	ヘッドホン端子	1	1
使用電源		AC 100V 50／60Hz（ACアダプター使用時）	
消費電力		21W	26W
待機電力		0.6W	0.7W
外形寸法（スタンド含む） 幅X高さX奥行mm		463 X 335 X 152	575 X 405 X 152
外形寸法（スタンド無し） 幅X高さX奥行mm		463 X 293 X 50	575 X 360 X 50
本体質量/スタンド無し		2.2kg/1.95kg	4.14kg/3.89kg
省エネ達成基準		120%	120%
年間消費電力量		36kWh/年	43kWh/年
壁掛け（VESA規格対応） 横 x 縦mm		100 × 100	100 × 100
主な機能	データ放送	X	X
	EPG（電子番組表）	○	○
	おやすみ（スリープ）タイマー	15/30/45/60/90/120/180/240分	
	B-CASカード保護	カバー	カバー
	チルト/スイベル（手動）	X/X	X/X

HDMIについて

◆接続するPCによっては正常に表示しない場合があります。
◆映像がきれいに映らなかったり、音声が出ない場合は接続機器側の設定を確認してください。

液晶パネルについて

◆液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。 0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

はじめに
準備
機能
その他

主な仕様

仕様は変更になる場合があります。

品　　名		32型液晶カラーテレビ	40型液晶カラーテレビ
型　　名		LC3270	LC4070
本体カラー		ブラック(ヘアライン)	ブラック
JANコード		4571225710419	4571225710440
液晶パネル	画面サイズ	31.5V	40.0V
	バックライト	LED	LED
	画素数(水平×垂直)	1366 X 768	1920 X 1080
	コントラスト比	5000:1	4000:1
	輝度	430cd/㎡(Type.)	320cd/㎡(Type.)
	視野角(左/右/上/下)	89°/89°/89°/89°	89°/89°/89°/89°
受信チャンネル	地上デジタル	UHF 13～62ch, CATV C13C～C63　同一周波数および周波数変換パススルー方式に対応	
スピーカー出力		10W×2	10W×2
接続端子	地上デジタルアンテナ入力	○	○
	BS/CS110° アンテナ入力	X	X
	コンポジット映像入力	1	1
	音声入力L／R	1	1
	HDMI入力	1	1
	PC映像(D-SUB15pin)入力	1	1
	PC音声入力	1	1
	ヘッドホン端子	1	1
使用電源		AC 100V	AC 100V
消費電力		37W	90W
待機電力		0.4W	0.3W
外形寸法(スタンド含む) 幅X高さX奥行mm		770 X 560 X 190	973 X 660 X 230
外形寸法(スタンド無し) 幅X高さX奥行mm		770 X 485 X 55	973 X 605 X 69
本体質量/スタンド無し		8kg/7.5kg	14.2kg/13.3kg
省エネ達成基準		128%	100%
年間消費電力量		55kWh/年	138kWh/年
壁掛け(VESA規格対応) 横 x 縦mm		200 × 100	400 × 400
主な機能	データ放送	X	X
	EPG(電子番組表)	○	○
	おやすみ(スリープ)タイマー	15/30/45/60/90/120/180/240分	
	B-CASカード保護	カバー	カバー
	チルト/スイベル(手動)	X/○	X/○

HDMIについて

◆接続するPCによっては正常に表示しない場合があります。

◆映像がきれいに映らなかったり、音声が出ない場合は接続機器側の設定を確認してください。

液晶パネルについて

◆液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。 0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

お客様相談窓口

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、御買上げの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

お電話の前にご用意ください

ご購入日とご購入いただいた販売店名が記入されている保証書か
ご購入時のレシート等。

便利メモ

※サポートセンターへのお問い合わせ時に必要な情報です。

お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	
製品名	
S/N	
B−CAS **カードＩＤ番号**	

コールセンター（故障かな？と思ったら）

TEL：0120-945-993

営業時間　9：00〜12：00　13：00〜17：00
（土日祭日を除く）

Mitsumaru Japan 株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園 1-7-15 池田ビル３階

Ver.2.0